























姫路市蝶 ジャコウアゲハの里



「ひららちゃん」

ジャコウアゲハのキャラクター

ジャコウアゲハは、ジャコウジ方からとれる薪の香りがすることから、名づけられました。
 翅は翼くと約10cm。メスの翅色は明るい褐色で、オスは全体が黒く、鮮やかな赤い斑紋があります。
 成虫は、春から秋にかけて3回から4回 卵→幼虫→蛹→成虫を繰り返し発生します。
 幼虫は庭園や、河川敷などに生えているウマノスズクサのみを食べます。
 蝶の姿が「播州白狐」で後ろでに飾られたお菊さんに似ているとされ「お菊虫」と呼ばれ、
 志賀直哉の小説「暗夜行路」でも主人公がお菊虫を姫路で購入する場面があります。
 姫路市は、姫路藩主池田輝政の家紋がアゲハであることもあり、1989年に「市蝶」に定められました。



食草のウマノスズクサ



姫路城「羽羽蝶紋」

雪彦温泉

足湯

飲食はご遠慮ください

土足厳禁



2F GALLERY HALL
ギャラリーホール















